※令和４年度以降入学生用

学校番号	406

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「政治・経済」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治、経済、国際関係などに関する学習を通して、多面的、多角的にものの見方や考え方を身につけます。
・普段から、ニュースや書籍などを通して情報を収集し、社会の動きに関心を持つように心がけましょう。

２　学習の到達目標

・学習を通じて、現代社期における仕組みやまたその問題点などの知識を身につける（知識及び技能）
・現代の政治、経済、国際関係などに関する諸課題について客観的に理解し、主体的に考察することができる。（思考力、判断力、表現力等）
・広い視野に立った公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。（学びに向かう力、人間性等）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各学習単元の諸課題を理解し、その知識を身につけている。	各学習単元の諸課題を見出し、それらを多面的・多角的に考察し、様々な立場から公正に判断をし、学習内容の過程や結果を適切に判断している。	各学習において、積極的に取り組み、授業内においての話を聞く態度や発問への応答ができている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代日本の政治	1.民主政治の基本原理 2.日本国憲法の基本原理 3.日本の政治機構 4.現代政治の特質と課題	a:政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代の日本政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト、定期考査において授業で得た知識が定着しているか。	授業内、定期考査において資料の読み取りや、自分の意見・考えを発表・記入できるか。	準備物 発言 プリント・ノートへの加筆(メモ) プリント・ノート提出
二学期	現代日本の経済	1.現代の資本主義経済 2.現代経済の仕組み 3.戦後日本経済の発展 4.福祉社会と日本経済の課題 5.大衆社会の出現とアメリカの繁栄 6.日本における大衆社会の形成	a:経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民所得と経済成長，物価と景気変動，財政のしくみと役割および租税などの意義，金融のしくみと機能について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:個人の尊厳と基本的人権の尊重，対立，協調，効率，公正などに着目して，経済活動と福祉の向上との関連ならびに市場経済の機能と限界，持続可能な財政および租税のあり方，金融を通した経済活動の活性化について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代の日本経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト、定期考査において授業で得た知識が定着しているか。	授業内、定期考査において資料の読み取りや、自分の意見・考えを発表・記入できるか。	準備物 発言 プリント・ノートへの加筆(メモ) プリント・ノート提出

※令和４年度以降入学生用

三学期	現代日本の課題	1.少子高齢社会における社会保障 2.地域社会の活性化 3.多様な働き方・生き方の実現 4.中小企業の意義と課題 5.日本の財政の健全化 6.持続可能な食料・農業の実現 7.防災と安全・安心な社会の実現	a:現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。 b:少子高齢社会における社会保障，地域社会の活性化，多様な働き方・生き方の実現，中小企業の意義と課題，日本財政の健全化，持続可能な食料・農業の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:現代日本における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし，合意形成や社会参画に向かおうとしている。	小テスト、定期考査において授業で得た知識が定着しているか。	授業内、定期考査において資料の読み取りや、自分の意見・考えを発表・記入できるか。	準備物 発言 プリント・ノートへの加筆(メモ) プリント・ノート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度